

あなたの
まちから

安倍政権へレッドカードを!

退場



あいつぐ暴走に怒りの声

「安倍政権と民意 暴走止めるのは国民 権へ不安や怒りが広がるなか、地方から暴走」(京都新聞7月4日社説)——安倍政 走ノーの声を上げていきましょう。



●佐賀空港へのオスプレイ配備計画に抗議する武藤明美県議ら(佐賀県庁前)

安倍政権打倒の

国民的大運動をよびかけます

国会での多数をかさに暴走が目にあまる安倍自公政権。その正体は日本の国と国民を亡ぼす「亡国の政治」です。日本共産党の志位和夫委員長は、みんなの力で安倍政権を打ち倒し、未来に責任を負う新しい政治をつくらうと呼びかけました。

集団的
自衛権の
行使容認

「地方、黙ってない」

「139議会が意見書」(毎日6月28日)

●共産党などが提案した意見書案に国政与党の公明党が同調するケースや、会派の反対方針に逆らって自民系議員が賛成に回るケースもある(毎日)

川内原発
再稼働審査
「合格」

「安全だ」といっては申し上げなう」

(田中俊一・原子力規制委員会委員長)

●川内原発の再稼働、首相「何とかする」(日経)……九州電力会長らと会食し、早期再稼働要請を受けた際に語ったという。

消費税
増税の一方、
大企業減税

「社会保障のため」といって消費税を増税しておきながら、年金は減り、医療・介護は負担増に。

●大企業の法人税減税のために、赤字で苦しむ中小企業から増税を計画。

辺野古
新基地
工事強行

「新基地建設ノー」がオール沖縄の声

●沖縄の全41市町村長らが首相に提出した普天間基地閉鎖・撤去と県内移設断念などを求める「建白書」保守・革新をこえて、「沖縄『建白書』を実現し未来を拓く島ぐるみ会議」の結成大会が開かれました。

「亡国の政治」と決別し 未来に責任負う新しい政治を

緊急の4つの転換

- 「海外で戦争する国」づくりを中止し、憲法9条を生かした平和日本に
- 国同士のもめごとは、話し合いで解決——東南アジアにある平和の仕組みを、北東アジアに広げる。
- 「税金は負担能力に応じて」「内部留保の一部を賃上げに」——大企業と富裕層に応分の負担を求め、国民の所得ふやす経済改革を。
- 「原発再稼働をとめて」「原発ゼロの日本」に

米軍新基地建設をストップし、基地のない平和な沖縄を



日本共産党



募金にご協力ください

日本共産党の活動はみなさまによって支えられています。もよりの党事務所か、お知り合いの党员にご連絡いただき、左記へお送りください。

日刊●3,497円
日曜版●823円

購読申込書

電話 おなまえ

() ()

おところ

〒

草の根から住民とともに政治うごかす

日本共産党

いま議員のあり方が問われています

政務調査費不正疑惑
号泣県議(西宮維新)

女性の人権侵害
自民都議がやじ

青森・平川市議20人中
公選法違反で15人逮捕

西宮維新の会を名乗って当選した兵庫県議が政務調査費から、過去3年間で日帰り出張345回、約800万円も支出。

領収書の添付がなく、調査目的・調査先・調査結果など明らかにせず、兵庫県警が強制捜査に。



「早く結婚した方がいいんじゃないか」——都議会で女性都議の質問中、自民党都議がやじを飛ばし大問題に。

自民党は除名・除籍せず、会派離脱だけですまし自浄能力なし。



市長選で前市長の有力後援者から、自民系無所属や社民党の市議ら15人が現金を受け取ったとして逮捕。

市議補選が行われ、腐敗を問題にした日本共産党候補は当選し、1から2議席へ倍増。



山梨 県議の海外「研修」費に返還の判決

山梨県議会で日本共産党・小越智子県議は、「研修」名目で、一人90万円の予算で行く県議の「海外旅行」を大問題に。住民が裁判をおこし、高裁で「私的な観光旅行」と判決、最高裁も知事の上告を棄却。該当する自民系会派の県議11人が約850万円を返還することに。



兵庫 市議選

議員通信簿トップクラス

市民オンブズ尼崎 議員通信簿(2009-2013)

会議ごとに10回以上発言した
常任委員会の割合ベスト5

1位	共産・市議	100%
1位	共産・市議	100%
3位	新風グ・市議	92%
3位	共産・市議	92%
5位	緑・市議	88%
5位	共産・市議	88%

*1回の常任委員会で10回以上発言した割合

発言がゼロであった
常任委員会の割合ワースト5

1位	公明・市議	40%
2位	新政会・市議	38%
3位	新政会・市議	37%
4位	新政会・市議	26%
5位	新風グ・市議	25%

*常任委員会で1度も発言をしなかった回数の割合

詳細は

日本共産党をのばして 地方政治を変えよう

東京 市議選

高い国保料引き下げを訴えて
議席増、史上最高得票に



「市のため込み金は増やして113億円に。一方、国保料は連続値上げを決め、多摩26市で最も高い」——日本共産党は、6月の立川市議選で、高い国保料を争点に、安倍政権の暴走ストップを訴えました。
共感が広がり、史上最高の約17%の得票を獲得、前回比1議席増で5人全員当選に。

兵庫 市議選

署名あつめて市政を動かし
前回比1.4倍の得票



「国保料引き下げ」(署名約1万1千筆)、「2つの市民病院の存続」(約3万筆)、「中学校給食の実施」(約3万筆)——日本共産党加古川市議団は住民の署名を力に、くり返し市議会で大問題に。国保料は2年連続引き下げになりました。その活動が評価され、6月の市議選では前回より1.4倍得票をのばし、3人全員当選に。

共産党は「何でも反対」なの？ 建設的提案をもつ党です

国会では半分以上の法案が、日本共産党を含めて全会一致です。地方議会でも約8割は賛成しています。いいものには賛成するのが日本共産党です。
負担増など住民いじめの政治には真正面から反対し、財源や解決策など抜本的対案を示す政党です。